高輪学園同窓会報

第４５号
発　行
高輪学園同窓会

役員改選、更なる活性化を

会長挨拶

高輪学園同窓会
会長　茂田井　忠晴

（昭和３９年卒・普）

平成３０年５月２７日（日）、芝公園の近くにあります「東京グランドホテル」におきまして総会が行われ、皆様のご承認を頂き、会長に再任されました茂田井です。過去２年間、皆様にお力添えを頂きましたこと感謝申し上げます。その期間におきましては、学校との調和を重点に置き、同窓会として協力を惜しまず、学園の発展のため頑張ってやってきました。また、第一校舎の屋上にあります「高輪学園」の看板が長い歳月にさらされ古くなり、同窓会として新しい看板「高輪学園」を学校に寄付させて頂きました。これからも学園のため協力できる事がありましたら協力していきたいと思います。

２期目にあたるこの２年間は、同窓会としていままで行ってきました「義士の歴史の探求」を更に掘り下げ､若き会員に引き継いでいきたいと思います。また、会員同士の親睦をさらに深めるために諸会合を更に開き、昨年何十年ぶりに行いました「親睦旅行」を今後も行っていきたいと思います。学園とは更なる話し合いを行い、同窓会として最大限の協力を惜しまず行っていく所存です。

「人は歳をとるということは、自分の持ち時間を失っていく。人間にとって最大の淋しさである」とよく耳にします。「歴史は老若男女を問わず、長い時間をかけて作り出される」ともいわれ、私もそう思います。ですから、私といたしましては同窓会の縦の繋がりを更に一層強めたいと思っております。会員の皆様も同窓会の歴史が長く続くために同期会（クラス会）を開き、同期会（クラス会）の意見を同窓会本部にお寄せ頂ければ幸いかと思います。また、若き会員を育てていくために諸先輩方のご尽力を頂きたく思います。

卒業生が３万６０００名を越える高輪学園を側面から支え、在校生が思う存分力を発揮出来るように応援し、更なる同窓会の発展のため会員皆様のご協力をお願いし、私の挨拶とさせて頂きます。

伝統を守りながら、新しい風を

高輪中学校・高輪高等学校
学校長　坂本　正

同窓会の皆様には、日頃よりご支援をいただき有り難うございます。心より御礼申し上げます。高輪学園は、本年創立１３３年目、中高一貫校として現在の体制になって３０年目を迎えております。私学を取り巻く環境は厳しいものがありますが、高輪学園は、時代の変化に的確に対応しながら学校運営を行っており、教育活動におきましても、財政面におきましても、順調に推移しております。

高輪学園は、いろいろな体験学習を特徴としており、中学１年から高校３年まで身近な体験から国際体験へと体系的に取り組んでおります。特に国際体験では、平成１１年から高校２年生全員がオーストラリアで、海外学校交流を行っています。また、平成１８年からイギリスサマースクール（高校１年、中学３年の希望者）、平成２８年からアメリカスプリングスクール（中学３年希望者）を行い、海外での語学研修を実施しておりますが、さらに来年度から高輪独自のプログラムによる、８ヶ月間の長期留学制度（アメリカ）が始まります。より大きく、より豊かな国際人に育ってほしいと願っております。

今春の中学入試では、２００名の定員に対して１６３６名の志願者となり、２３８名を新入生として受け入れました。大学の進学では、大学の定員厳格化などにより、私立大の合格者は減少したものの、京大３名をはじめ、国公立大学や私立難関大学に多くの合格者を出しております。

不易流行といいますが、高輪の伝統を守りながらも、時代の要請に答えて、新しいことにも取り組んで参ります。今後共、ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

総会報告

日　時：２０１８年　５月２７日（日）
　　１５：００～
会　場：東京グランドホテル「芙蓉の間」

高輪学園同窓会会則第１１条に基づいて、２０１６年５月２２日（日）に高輪学園同窓会総会が東京グランドホテル（東京都港区）で開催された。

総会の議事進行は会則に基づいて、茂田井忠晴会長が議長を務めた。審議された議題は以下の通り。

第１議題　平成２９年度事業報告（５ページ参照）
第２議題　平成２９年度決算（３ページ参照）
第３議題　平成２９年度会計監査報告（３ページ参照）
第４議題　新理事・新評議員候補者の承認（２ページ参照）
第５議題　理事並びに評議員辞任者数報告
第６議題　新役員の改選（４ページ参照）
第７議題　平成３０年度事業計画
第８議題　平成３０年度予算（３ページ参照）

平成２９年度事業報告・決算及び平成３０年度事業計画・予算については、いずれも原案通りに承認された。会長の任期満了に伴う年度でもあるため役員の改選（本会会則第７条）が審議された。総会に先立って１４時から同ホテル「藤の間」にて開催した理事会において、茂田井会長の再選が提案・承認されたため総会においても満場一致で承認された。

その後、茂田井会長より新役員の発表が行われ、二期目の体制が発足した。（４ページ参照）

総会に引き続いて懇親会も行われ、来賓として坂本正理事長兼学校長や父母の会役員がご臨席され、盛況の内に終了した。

平成３０年度　高輪学園同窓会　執行部役員・顧問

名誉会長	井上　紀夫	（昭和３４年卒・商）	会　長	茂田井忠晴	（昭和３９年卒・普）
副会長	池田　勝夫	（昭和３６年卒・普）［イベント］	副会長	鴇田　俊夫	（昭和４４年卒・商）［会計・事務局］
常任理事	久保田　肇	（昭和２２年卒・中）［会　計］	常任理事	石川　寿朗	（昭和３７年卒・商）［広　報］
〃	尾崎　正吉	（昭和３７年卒・商）［イベント］※	〃	平野　壽	（昭和３８年卒・商）
〃	三井　修	（昭和４５年卒・商）［会　計］※	〃	細渕　俊夫	（昭和５２年卒・普）［総　務］※
〃	茂内　康平	（昭和５６年卒・商）［イベント］	〃	杉浦　教夫	（昭和６３年卒・普）［広　報］
〃	小久保一郎	（平成　４年卒・商）［イベント］	〃	押見　誠則	（平成１０年卒・普）［会　計］
〃	成塚亮太郎	（平成１０年卒・普）［広　報］※	〃	根本　矢	（平成１７年卒・普）［広　報］
監　事	平井　幸三	（昭和２７年卒・商）	顧　問	會田　孝房	（昭和２２年卒・中）
〃	青沼　繁汎	（昭和３５年卒・普）	〃	石川　儀一	（昭和２７年卒・普）

新任理事・評議員（平成３０年卒業生）

理　事	大森　昭彦	（昭和４６年卒・商）
〃	筒井　洋介	（平成１０年卒・普）
評議員	鵜川　諒	（平成３０年卒・普）［Ａ組］
〃	松本　和亮	（平成３０年卒・普）［Ａ組］
〃	大浦　一輝	（平成３０年卒・普）［Ｂ組］
〃	西島　大智	（平成３０年卒・普）［Ｂ組］
〃	大田　浩基	（平成３０年卒・普）［Ｃ組］
〃	馬渕　祥丸	（平成３０年卒・普）［Ｃ組］
〃	川俣　和也	（平成３０年卒・普）［Ｄ組］
〃	菅野　和樹	（平成３０年卒・普）［Ｄ組］
〃	梅原　匡平	（平成３０年卒・普）［Ｅ組］
〃	武藤勝太郎	（平成３０年卒・普）［Ｅ組］
〃	大西　睦人	（平成３０年卒・普）［Ｆ組］
〃	田代　直也	（平成３０年卒・普）［Ｆ組］

高輪学園同窓会　収支決算・予算書

平成２９年度　収支決算書

自　平成２９年４月　１日から
至　平成３０年３月３１日まで

◎ 収入の部

項	目	予算額	決算額	備考
1	会費	2,592,000	2,628,000	高　３　￥6,000×197名 = ¥1,182,000 ¥12,000×　6名 = ¥　72,000 高　１　￥6,000×199名 = ¥1,194,000 中　三　¥12,000×　1名 = ¥　12,000 過年度　￥6,000×　28名 = ¥　168,000
	－加入者負担払込料金	−44,560	−42,590	¥130×175名 = ¥22,750 ￥80×248名 = ¥19,840
2	利息・分配金	15,000	926	三井住友銀行　￥899 ゆうちょ銀行　￥27
3	雑収入	50,000	110,592	祝儀　¥90,000 高学祭展望喫茶利益　¥20,592
4	前年度繰越金	22,857,135	22,857,135	
合計		25,469,575	25,554,063	

◎ 支出の部

項	目	予算額	決算額	備考
1	事務局費	1,140,000	953,836	事務局手当、事務局消耗品、振込手数料 交通費等
2	管理台帳・ｺﾝﾋﾟｭｰﾀ維持費	462,000	287,474	パソコン維持費、データバックアップ、 ネット回線料、
3	備品費	40,000	152,690	パソコン購入
4	同窓会報・ニュース	230,000	232,541	会報印刷、発送費、封筒・出力代
5	会議費	503,000	400,632	評議員会・役員会・理事会等の補助、 懇親会補助
6	通信費	144,000	168,582	送料（評議員会案内・義士祭案内 会費納入依頼・役員会等）
7	義士祭補助費	115,000	223,598	義士祭費用補助（提灯購入）、泉岳寺へ 祝儀
8	高輪サロン費	50,000	0	
9	学校協力費	470,000	451,582	体育祭・父母の会等の祝儀、 出発を祝う会、卒業記念品
10	予備費	50,000	0	
11	学校協力基金	100,000	100,000	
支出額合計		3,304,000	2,970,935	
12	次年度繰越金（収支差額）	22,165,575	22,583,128	
合計		25,469,575	25,554,063	
学校協力基金総計		3,630,357	1,629,925	学校看板代

以上の通り、報告いたします
平成３０年　５月　３日

会計　三井　修　　印

平成３０年度　収支予算書

平成３０年４月　１日から
平成３１年３月３１日まで

◎ 収入の部

項	目	予算額
1	会費	2,694,000
	－加入者負担払込料金	−45,920
2	利息・分配金	1,000
3	雑収入	110,000
4	前年度繰越金	22,583,128
合計		25,342,208

◎ 支出の部

項	目	予算額
1	事務局費	960,000
2	管理台帳・ｺﾝﾋﾟｭｰﾀ維持費	160,000
3	備品費	120,000
4	同窓会報・ニュース	230,000
5	会議費	400,000
6	通信費	170,000
7	義士祭補助費	124,000
8	高輪サロン費	50,000
9	学校協力費	450,000
10	予備費	50,000
11	学校協力基金	100,000
支出額合計		2,814,000
12	次年度繰越金（収支差額）	22,528,208
合計		25,342,208
学校協力基金総計		1,729,925

以上の通り、相違ありません
平成３０年　５月１７日

監事　平井　幸三　　印
監事　押見　誠則　　印

新任・退任副会長挨拶

高輪学園同窓会
副会長　池田 勝夫

（昭和３６年卒・普）

今まで、常任理事としてイベント委員会を担当しておりましたが、総会において副会長職を拝命致しました。同窓会や企画する懇親会に出席してよかったと思われるように取り組んで参りたいと思います。

最近、同窓会の活動に参加される方が年々出席者が多くなり盛会です。こんなに嬉しいことは、ほかにはございません。やはり、同窓会に関心を持ってもらうことが一番大切なのではないかと考えております。また、毎年新しい評議員の方も大勢出席して下さいます。このようなことは今までにはなかったことです。総会や評議員会、後に行われる懇親会や新年会。楽しい宴会にカラオケタイム。毎回、リクエスト曲が歌いきれない程、申し込みがあり、ご協力誠にありがとうございます。心から感謝申し上げます。上手とか下手ではなく人前で楽しく歌うことが素晴らしいのではないでしょうか。

会員の皆様には、クラス会などで同級生の皆様にも一声掛けて、皆さんで出席して下さいますよう、お願い申し上げます。茂田井会長、鴇田副会長をはじめ、卒業生でもある先生方が役員として会を盛り立てており、非常に心強い限りです。

結びになりますが、高輪学園同窓会の益々のご発展と皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げます。

高輪学園同窓会
常任理事　尾崎 正吉

（昭和３７年卒・商）

この度、平成２９年度の高輪学園同窓会総会におきまして副会長を退任致すことになりました。会員の皆様、諸先輩の方々のご支援、ご協力により副会長として４年間、大過なく務めさせて頂きありがとうございました。

その間、広報委員会として、おもに同窓会報の編集・校正を担当させて頂き、平成２７年９月発行の第４２号よりカラー版に刷新し、紙面の構成も工夫を凝らし充実を図ることがきました。また、懸案であった同窓会ホームページも開設し、同窓会の歴史やイベントの催しなど最新の情報をより多くの会員の皆様にお伝えしております。是非ホームページをご覧になって頂き、活用して抱きたくお願い致します。特に若年層の参加をお待ちしています。

また、同窓会報作成やホームページの更新に携わっている広報委員会の責任者である成塚先生や関係者の皆様の尽力に深く感謝申し上げます。

シェークスピアの言葉に「幸も不幸も、要は心の持ち方一つなのだ。」とあります。強い心の楽観主義で、良い方向に明るい方向に自分の一念を向けていくことが大切ではないでしょうか。私の好きな言葉は「ありがとう」です。「ありがとう」とは「感謝」に通ずることではないでしょうか。今日まで貴重な出会いと経験を頂いたことに改めて感謝申し上げます。最後に、高輪学園の益々の興隆と同窓会の皆様のご健康、ご活躍と繁栄をご祈念申し上げ、退任の挨拶にかえさせて頂きます。重ねて御礼申し上げます。

『忠臣蔵』名所案内～其の弐～

田村右京太夫屋敷跡（東京都港区新橋４丁目）

芝愛宕下に奥州一ノ関藩３万石、田村右京太夫武顕（たけあき）の上屋敷があった。申の刻（午後４時ごろ）に田村邸についた内匠頭は出会いの間という部屋の囲いの中に収用され、着ていた大紋（当時の大名の礼服）を脱がされたという。その後一汁五菜の料理が出されたが、内匠頭は湯漬けを二杯所望したという。田村家では即日切腹とは思いもよらず、当分の間預かりと考えていたようで内匠頭のいる座敷の襖を釘づけするなどしたという。申の刻（午後５時ごろ）、幕府の正検使役として庄田下総守安利（大目付）、副検使役として多門伝八郎重共（目付）らが田村邸に到着し、出会いの間にて内匠頭に切腹と改易を宣告した。その際に切腹場所が庭先であることに対して、多門は「武家の作法に反する」と抗議したが大目付の庄田には受け入れられず、そのまま庭先での切腹となった。屋敷跡には現在「浅野内匠頭終焉之地」の石碑が建つ。

浅野内匠頭長矩の辞世の句　「風さそふ　花よりもなほ我はまた　春の名残をいかにとやせん」　享年３５歳

高輪学園物語 ～第２回「高輪中学校の誕生」～

明治３７年４月１６日から高輪仏教大学は京都の仏教専門大学に併合されたが、第一仏教中学はそのまま現在地に残って授業を継続することになった。学校長武田篤初は、仏教を布教するために満韓の地へ視察に出かけることが多く、学校にはほとんど姿を見せなかった。そのため監事瀧口了信が学校長代理となり学校運営に当たった。生徒数は２００名ほどで開講当時よりも少し増加した。しかし、翌年の第二学期を迎えるころから本山は経費の節減を再三要求してくるようになった。学校長の長期不在、経常費削減の通達、加えて図書館の図書がこのころ頻繁に京都へ搬出されたのであるが、このような状況に、生徒たちは早晩廃校の悲運に見舞われるのではないかと不安な境地にあった。

明治３９年４月、文部省令による高輪中学校が新しく誕生したのである。学校運営の責任は西本願寺から瀧口了信が引き受けて校主となり、同時に校長も兼任することになった。その結果、従来よりの仏教との関係からも離れ、普通課程の中学校として独立したのである。

（『高輪学園百年史』より一部抜粋）

活動報告

◎総務委員会

■役員会の開催、理事会・総会の開催及び企画・実施

２０１７年　６月１５日（木）　第１回役員会開催
　　９月１４日（木）　第２回役員会開催
　　１１月　９日（木）　第３回役員会開催
　　１２月１４日（木）　理事会開催
２０１８年　４月１２日（木）　第４回役員会開催
　　５月２７日（日）　理事会・総会開催

■同窓会名簿の管理（修正・加除）

■学校行事・催し物に参加・協力

２０１８年　３月１５日（木）　卒業式に列席
　　卒業記念品贈呈
　　４月　７日（土）　入学式に列席
　　５月１５日（火）　体育祭に列席

◎イベント委員会

■高学祭（文化祭）に参加…展望喫茶

２０１７年　９月３０日（土）・１０月１日（日）

■義士祭の集いを実施

２０１７年　１２月１４日（木）

■イベント委員会の開催

◎広報委員会

■高輪学園同窓会報の発行

２０１７年　８月　８日（火）　第１回　広報委員会開催
　　８月　９日（水）　原稿を入稿
　　８月２９日（月）　会報発送作業（事務局と合同）
　　９月　１日（金）　高輪学園同窓会報　第４４号　発行
２０１８年　３月１４日（水）　第２回　広報委員会開催
　　３月１５日（木）　高輪学園同窓会報　新会員歓迎号　発行

■同窓会ホームページの管理・運用

同窓会ホームページ

http://www.takanawa-ob.net/

慶　祝

２０１８年７月２日、宮内庁は高円宮家の絢子女王殿下と守谷慧さんのご婚約が内定したと正式に発表され。８月１２日に一般の結納に当たる「納采の儀」が行われました。報道等によれば、ご結婚へむけた一連の儀式を経て、１０月２９日に東京・明治神宮で挙式の予定です。

お相手の守谷慧さんは、平成１６年３月に高輪高等学校を卒業された同窓生です。この度のご婚約・ご結婚を心よりお慶び申し上げます。

広報委員会よりお知らせ

◎同窓会報への掲載記事の募集
クラス会や同期会の報告、高輪在学時代の思い出など、同窓会報への掲載記事を募集しています。会員の皆様の振るっての応募をお待ちしています。

◎ホームページを全面的に新しくしました。スマートフォンやタブレット端末にも対応していますので従来より見やすくなっています。是非、アクセスして頂き、同窓会の活動状況をご確認下さい。

URL　http://www.takanawa-ob.net/

クラス会・同期会報告

◎高輪ミニ会「傘寿を祝う会」

私たちは昭和３２年卒業生で年１回、３月に会合を続けているＯＢ会です。今回は春の定例会とは別企画として「傘寿を祝う会」を開催いたしました。

当日は仲間の鈴木義夫君の瑞宝中綬章受賞の祝賀会を兼ねての会合ということで、２２名の仲間が参加され、昭和２６年中学入学から３２年高校卒業までの６年間の時代を振り返りながら、懐かしい写真などを見て若かりし学生時代の思い出にも話も弾みました。

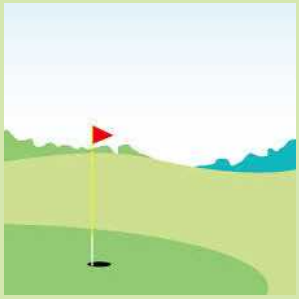
＜幹事：神山利一（昭和３２年卒・商）＞

◎写真部OB会

昭和４７年度卒から５１年度卒までの写真部ＯＢ会を開催してはや５年目になります。年の差も関係なく学生時代の思い出話で盛り上がっております。皆が元気で１０回を目指して一人でも多くのＯＢが集まれる事を楽しみにしております。

＜幹事：小沢勝美（昭和５０年卒・商）＞

◎ゴルフ部創立45周年記念コンペ



昨年、一昨年に引き続いてＯＢコンペを２０１８年３月１８日（日）栃木県鹿沼市にある鹿沼７２カントリークラブで開催しました。参加者は１７名と多くの参加者が集まりました。当日の天気も良く、絶好のゴルフ日和となりました。

プレー後のパーティーでは、ＯＢ同士の現役時代の思い出などで話しが尽きない中、あっという間に時間が経過し、参会となりました。

＜幹　事：鈴木優士郎（平成２５年卒・普）＞

＜クラブ活動戦績＞

■バレーボール部

◎第７２回関東高等学校男子バレーボール大会

【会場：武蔵野の森綜合スポーツプラザ（東京都調布市）】

東京都代表として出場（５年ぶり、３７回目）し、山北高等学校（神奈川県）に０－２で敗れ、１回戦敗退となりました。

●関東大会予選＜４月２２日（日）、２９日（日）、５月３日（木）＞

１回戦	２－０	羽村高等学校
２回戦	２－０	青陵高等学校
３回戦	２－０	多摩工業高等学校
４回戦	２－０	東京成徳大学高等学校
５回戦	２－１	日本大学第三高等学校
６回戦	１－２	日本学園高等学校
敗者復活戦	２－０	多摩大学目黒高等学校

学園だより

＜大学進学実績＞

■平成３０年度大学合格者数

大学名	合計	現役生	卒業生
国公立大学	31	17	14
早慶上理	89	69	20
MARCHレベル	145	100	45
その他の大学	339	207	132
合格者総計	604	393	211
現役合格率		68.4%	

自主堅正

■過去３年間の大学入試結果

大学名＼年度		平成３０年度			平成２９年度			平成２８年度		
		合計	現役生	卒業生	合計	現役生	卒業生	合計	現役生	卒業生
国公立大学	東京				3	3				
	京都	3	1	2						
	一橋	1	1					4	3	1
	東京工業	1	1		3	3		7	6	1
	千葉	4	2	2	3	3		7	7	
	筑波				1	1		3	3	
	横浜国立	1		1	7	7		5	4	1
	電気通信				4	4		6	6	
	東京外国語				2	2		2	2	
	東京海洋	1		1	2	1	1	1	1	
	東京農工				1	1		8	5	3
	東京学芸	1	1		1	1		1	1	
	北見工業							1	1	
	北海道	3		3						
	弘前							1	1	
	秋田							1	1	
	東北							2		2
	群馬				1	1				
	茨城	1	1		1	1				
	埼玉	1		1	1	1				
	新潟				1		1			
	信州	3	2	1	1	1		1	1	
	静岡							1	1	
	富山				1	1				
	金沢				1	1				
	名古屋							1	1	
	三重							1		1
	大阪				1	1				
	神戸							2	1	1
	鳥取	1	1		1	1				
	島根				1		1			

大学名＼年度		平成３０年度			平成２９年度			平成２８年度		
		合計	現役生	卒業生	合計	現役生	卒業生	合計	現役生	卒業生
国公立大学	長崎	1		1						
	九州	1		1				1	1	
	鹿屋体育							1		1
	首都大学東京	4	4		3	2	1	3	3	
	横浜市立				1	1		2	1	1
	青森公立				1		1			
	国際教養	1		1						
	会津							1	1	
	高崎経済	2	2							
	防衛大学校	1	1		1	1				
	その他							1	1	
	小計	31	17	14	43	38	5	64	52	12
私立大学	慶應義塾	16	15	1	22	18	4	27	25	2
	早稲田	25	18	7	31	27	4	77	67	10
	上智	13	13		22	20	2	24	23	1
	東京理科	35	23	12	43	32	11	59	40	19
	青山学院	12	10	2	23	22	1	27	21	6
	明治	40	23	17	38	29	9	96	81	15
	立教	22	17	5	17	14	3	26	23	3
	中央	22	16	6	21	20	1	34	29	5
	学習院	3	3		8	7	1	11	9	2
	法政	36	22	14	36	21	15	40	34	6
	国際基督教				1	1				
	関西	3	2	1				1		1
	関西学院	1	1		1	1		1		1
	同志社	3	3		1	1		3	3	
	立命館	3	3		3	2	1	9	6	3
	その他	339	207	132	181	178	93	284	213	71
	小計	573	376	197	538	393	145	719	574	145
合格者総計		604	393	211	581	431	150	783	626	157

資料提供：進路指導部（淺村穂高先生）

入試概況

今年の進学実績は昨年度に比べて、国公立（現役合格３８→１７）、早慶上理（９７→６９）、ＭＡＲＣＨレベル（１１８→１００）といずれも数字を下げた。

今年は定員の１．１０までしか入学者を認めないという定員厳格化の最も進んだ年だった。私立文系専願の割合が多かったのも、私立文系の入試が難しくなっているという状況下で不利に働いた部分はあった。昨今、難関校の中で問題ず易化している所があるが、そうなるとミスの許されない入試となり、基礎力が合否を分けることとなる。

基礎力の涵養に関してどの段階で何が欠けていたかを検証し、基礎力の徹底に全校的に取り組んでいきたい。

資料：「平成３０年度　進学の手引き」（進路指導部発行）より一部抜粋

イベント委員会からのお知らせ

■高学祭（文化祭）　９月２９日（土）、３０日（日）

同窓会では、高学祭において、コーヒー・ケーキ・ジュース等の販売を行う『展望喫茶』を出展しています。校舎の最上階から望むグラウンドをはじめとする校内や、高輪・品川周辺の高層ビル群などの景色が一望できます。高輪学園の現在の状況や、クラス会や同期会を開催や懐かしい母校見学のきっかけにもなりますので皆さんお誘い合わせてご来校・ご利用下さい。

●出展のお手伝いを募集しています。

来校する一般の方々からも好評を得ており、年々お手伝いの人員が足りない状況となっています。会員の皆様のご協力を切にお待ちしています。

（主なお手伝いの内容…コーヒー・ジュース・ケーキの提供・準備など）

詳しくは同窓会ＨＰをご覧下さい。連絡先（事務局）：０３－３４４１－７２０１

■義士祭（高輪義士祭）の集い　１２月１４日（金）

訃　報
ご冥福をお祈りいたします

○安田　圭一郎　先生（元社会科）

平成５年４月から平成１３年３月まで社会科非常勤講師として本校に着任され、主に地理をご担当されました。

事務局からのお知らせ

■**近年、各種の発送などで「宛先不明」となって返送される場合が多く見られます。転居や自治体合併などで住所が変更された場合は、お手数ですがご連絡下さい。**

■お問い合わせの際は、卒業年度ではなく、**実際の卒業年**（例：平成２３年３月・普通科卒業など）でご連絡下さい。

■最近、同窓会名簿刊行委員会などと称して、名簿の購入や個人情報を問い合わせる電話が頻繁にかかっているようですが、**高輪学園同窓会とは一切関係がありません**ので、ご注意下さい。

■事務局開局時間：毎週木曜　１０：００～１４：００
ＴＥＬ：０３－３４４１－７２０１

編　集　後　記

７月に発生した「西日本豪雨災害」により、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。また、被災地等におきまして、救援や復旧支援などの活動に尽力されている方々に深く敬意を表しますとともに皆さまの安全と一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

気がつけば、毎年会報作成の作業を行っていると、大雨による災害が発生しており、近年の地球全体の気候変動による影響を感じざるを得ません。とりわけ今年は、例年にない酷暑が続いています、エアコンが効いた室内で作業していても、室温がなかなか下がらないなと感じるなど、未曾有の暑さを実感しており、会合等で集まるのにも困難な状況であります。卒業生の皆様も熱中症などへの対策を十分に行って下さい。

前号に続いての連載企画も２回目となりました。歴史がある学校であるため、１回あたりの掲載は少ない内容かもしれませんが、気長にお付き合い頂ければと思います。また今回も、クラスの同期会や部活のＯＢ会の掲載が何件かございます。同窓会活動の基本はクラス単位・部活単位の卒業生同士の繋がりですので、報告記事の掲載をお待ちしておりますので、奮って投稿下さいますようお願い申し上げます。

前号の編集後記でも書かせて頂きましたが、広報委員会ではパソコンが得意な会員のご協力、とりわけ若い世代の会員の方のご参加を委員一同お待ちしております。詳しい内容については、広報委員会までお問い合わせ下さい。最後になりましたが、今回の第４５号の発行に当たり、記事の投稿や写真・資料提供にご協力下さいました関係者の皆様には、大変感謝申し上げます。この場を借りて深く御礼申し上げます。

＜広報委員会：石川寿朗、杉浦教夫、根本　矢、成塚亮太郎＞

高輪学園同窓会報　第45号

発　　行：高輪学園同窓会
発行責任者：茂田井　忠晴
編　　集：高輪学園同窓会広報委員会
編集責任者：成塚　亮太郎

〒１０８－００７４
東京都港区高輪２－１－３２
高輪学園内　百周年記念館３階
電　話　０３－３４４１－７２０１
ＦＡＸ　０３－３４４１－６６９９
メールアドレス
takanawa-ob@vivid.ocn.ne.jp
ホームページアドレス
http://www.takanawa-ob.net/

印　　刷：株式会社　廣 済 堂
〒１０５－８３１８
東京都港区芝浦１－２－３
シーバンスＳ館１３Ｆ
電　話　０３－３４５３－０５５０